

私たちのくらしと防災 一大津波と液状化一

開催概要

地房(地学)

分野

対象

人数 1 クラス 時間 1~2 時限

2人

講師/補助

ねらい

- 1.日本ではなぜ地震が多いかを学習する
- 2.地震や津波のおきるしくみ、液状化現象のしくみを学習する
- 3.防災対策の重要性や防災情報を理解し、毎日のくらしの中に役立てて行く

実施内容

- ■最近日本各地で良くおきる大きな自然災害について説明します
- ■地球の表面をおおうプレートの動き、地震、津波がおきるしくみを絵図を用いて説明します
- ■南海トラフ巨大地震と防災対策について説明します
- ■ビーカー、砂、サイコロなどを用いて、地震時の液状化現象を全員が体感します
- ■昨年から実施されている5段階の避難情報について説明します
- ■実施内容、時限数は相談に応じます

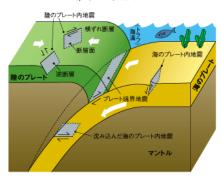
使用する材料・道具

- ◆講師が準備 ◇主催者ないし学校側が準備
- ◆地震、津波などの説明用絵図
- ◆液状化実験の材料(砂、サイコロ、乾電池など)
- ◆説明用資料(usb メモリー)

◇パソコン、プロジェクター、スクリーン、ビーカー
◇生徒用ノート、筆記具

その他

地震と津波のしくみ



液状化の実験



ビーカー

実施機関

公益社団法人 日本技術士会中部本部理科支援委員会

当会は技術者の集まりで、平成19年度より小学校への理科出前授業を行っています。中部 4県で令和元年度までに380件実施し、講座数は71件、講師数は54名です。